

## News Release

2022年7月8日

## 2021年度 サステナビリティ取組における社会貢献活動

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗、以下「当社」）は、このたび、「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下「JCV」）への寄付により、途上国へ贈るポリオワクチン10万人相当分の支援を行いました。そのほかにも、社会との共通価値を創造するため、お客さまの「笑顔で長生き」を支えるさまざまな活動を行いました。

## 1. 社会課題解決に貢献する支援活動

## (1) 世界の子どもにワクチンを贈る活動

商品ブランド「&LIFE（アンドライフ）」の新規契約件数に応じた金額の寄付を行い、世界の子どもにワクチンを贈る活動を支援しています。2021年度はポリオワクチン10万人相当分を寄付し、ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ等の途上国の子どもたちに届けられ、ポリオやはしか等の感染症予防に役立てられています。



(左からJCV理事長 剣持睦子氏、加治社長)

## (2) 当社社員の社会貢献活動に応じた支援

当社社員の自発的・積極的な社会貢献活動に応じて寄付を行い、「公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト」を支援しています。2021年度はポット苗約1,000本相当分を寄付し、「災害からのちを守る森づくり」のための植樹費用に充てられています。

また、創立10周年事業の一環として、「公益社団法人 認知症の人と家族の会」にも寄付を行い、認知症の人とそのご家族の方々の尊厳が守られる活動に役立てられています。



(鎮守の森のプロジェクト事務局長 新川氏)



(認知症の人と家族の会代表 鈴木氏)

## (3) 日本の子どもの貧困問題解決への取組み

「認定NPO法人 キッズドア」へ寄付を行い、未来を担う子どもたちが、将来への夢や希望を持てる社会づくりを支援しています。キッズドアは「日本の子どもの貧困」にスポットを当て、経済的に困難な生活環境にある子どもたちの教育支援や、居場所支援を行っています。



## (4) 高齢のお客さまが参加できる子どもの自立支援

当社は、高齢のお客さま（75、80、85歳および90歳以上）を対象に、保険金・給付金の請求漏れを確認するハガキを送付しています。その活動の中で、「特定非営利活動法人 ブリッジフォースマイル」を支援することの賛同を募り、2021年度は8,953人のお客さまに賛同いただき、その人数に応じた金額の寄付を行いました。ブリッジフォースマイルは、児童養護施設等から社会に巣立つ子どもたちの自立をサポートしている団体で、高齢のお客さまが、社会とのつながりを意識しながら気軽に参加できる社会貢献活動として、2018年度から取り組んでいます。



## 2. 健康・医療に関する情報提供活動

### (1) がん検診受診をサポート（「N-NOSE®」検査後の無料相談サービス）

「N-NOSE」は、(株)HIROTSUバイオサイエンスが提供する線虫の嗅覚を利用した、簡便・安価・高精度な「がんの1次スクリーニング検査」です。当社の契約者・被保険者を対象に、N-NOSE検査後の無料相談サービスを提供し、がん検診受診をサポートしています。



### (2) WEBサイトによる情報発信

サイト名	内容	QRコード
	「知っておきたい病気・医療」「健康ママ知識」「食で健康」「健康ライフ」の4つのカテゴリについて、身近な健康情報を紹介しています。	
	先進医療を実施している医療機関の詳細レポートや、先進医療に関するコラムにより、最先端の医療に関する情報をお届けしています。	
	先進医療の基礎知識、先進医療に該当する技術および療養内容、実施医療機関を調べることができます。	

### (3) 脳卒中に関する啓発活動

2010年度から、公益社団法人日本脳卒中協会との協同事業「脳卒中プロジェクト」として、啓発活動を行なっています。脳卒中の後遺症に悩む方は多く、要介護状態の原因にもなります。多くの皆さまに脳卒中の「予防」と「備え」への理解を深めていただくことを目的に、正しい知識の普及・啓発に努めています。



### (4) 認知症の「共生」と「予防」に貢献する活動

認知症サポーター (共生)	認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者（認知症サポーター）養成講座を社員・代理店が受講しています。受講後は、認知症サポーターとして社会のお役に立てるよう、各地域の見守り活動に参画しています。	 認知症サポーターカード
認知症予防フレンド (予防)	2020年度から一般社団法人日本認知症予防学会と連携して、地域の認知症予防活動を支援する人材を養成することを目的に、「認知症予防フレンド養成講座」をオンライン開催し、社員の受講を推進しています。これまでに1,200人超の社員が資格を取得し、認知症予防についてひとりでも多くのお客さまへ正しい知識をお届けする啓発活動に取り組んでいます。	 認知症予防フレンド テキスト・認定バッジ

## 3. 障がい者支援

### (1) パラスポーツの振興・支援

パラスポーツの普及・強化の取組みが、障がいのある方々の社会復帰や生きがいの発見、QOL（生活の質）の向上に役立つと考え、視覚障害者柔道連盟および一般社団法人日本パラ陸上競技連盟の2団体に協賛しています。外面や内面の属性にかかわらず、それぞれの個を尊重し、認め合い、良いところを活かすD&I（ダイバーシティ&インクルージョン）を、今後も推進していきます。



撮影：日本パラ陸上競技連盟

### (2) 「創立10周年記念キャラクターコンテスト」を開催

社会生活において何らかのハンディキャップをお持ちの方に参加いただき、「創立10周年記念キャラクターコンテスト」（開催協力：一般社団法人アートパラ深川）を開催しました。最優秀賞作品は創立10周年記念キャラクターとして採用し、ノベルティ制作などに活用されています。今後もこのような新たな活動の場を提供し、持続可能な社会に向けて取り組みます。